



RIテーマ

会報



クラブ 会長テーマ
『協調とおもいやり…そして分かちあいの心を』

2007-11-7 第 813 回例会 NO. 18-18 2007-11-14 発行

◎司会 SAA・親睦委員会 大松 誠二

◎点鐘 直前会長 関岡 俊二

◎国歌斉唱

ロータリーソング『奉仕の理想』

ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介

卓話者 宮越 堯 様

◎会務報告 直前会長 関岡 俊二

〈11/7 理事会の報告〉

・2008～2009年度役員理事候補者選任の件
指名委員会より下記、役員、理事候補者の答申を受け、これを受理する。来る12月12日の会員総会において過半数の賛成を以って信任される。

会長エレクト 伊澤ケイ子会員

副会長候補 大松 誠二会員

会長ノミニー 伊藤 英也会員

会計候補 中谷 紘子会員

幹事候補 小田 良生会員

理事候補 村上 久会員

理事候補 宮本 誠会員

理事候補 菊池 敏会員

理事候補 小泉 博会員 以上9名

・インターシップの件

11月20日から22日までの間、都立第五商業高校より14～15名が宮村テニススクール、いとうブックセンター、京王百貨店及び京王プラザホテル多摩の4事業所にて体験学習を行う。

・11月22日「障がい者のテニススクール」の件
会員役割編成表を近々連絡します。当日ご協力の程よろしく願いいたします。

◎幹事報告 幹事 海野 榮一

・配布 総会資料／ロータリーの友／ガバナ一月信11月号

・テニス雑誌『スマッシュ』に宮村会員が掲載されています。ぜひ、お買い上げ下さい

・回覧 ROTARY WORLD／多摩ニュータウンタイムズ（障がい者テニススクール記事掲載）／ふくしだより／東京東村山RC国際大会ツアーのご案内／2006年バギオ基金事業報告書

・11月16日倫理法人会のイブニングセミナーへの参加のお誘いがありました。

【委員会報告】

◎出席報告 出席奨励委員会 菊池 敏

会員総数 35名

出席義務者数 34名(出席免除者1名)

出席者数 25名

欠席者数 9名(事前MU2名)

出席率 79.41%

補填MU：赤尾 恭雄 11/6 PSG協議会

村上 久 〃

10/23 最終訂正出席率 82.86%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 小田 良生

関岡 俊二 宮越様、卓話楽しみにしています。

海野 榮一 宮越様、卓話宜しく願います。

宮村 宏 今月のテニス雑誌の32ページに出ています。

萩生田政由 多摩の山々が漸く彩り始めるも、私の心は17℃

中谷 紘子 紅葉が始まり綺麗ですね。

大松 誠二 『安心・安全な街づくり』の講演会が無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

北嶋真知子 10月31日の講演会はとてもよかったですね。お疲れ様でした。

菊池 敏 先週は誕生祝頂き、有難うございました。

伊藤 英也 宮越様の卓話、楽しみに致しております。
足立潤三郎 宮越様、卓話宜しくお願ひします。
津守 弘範 宮越さん、卓話宜しくお願ひします。
小田 良生 宮越様、卓話宜しくお願ひ致します。

本日の合計¥14,000 (累計¥393,144)

<その他委員会報告>

*IMの報告とお礼 IM実行委員長 藤本 吉文

・先々週のIMは皆様のご協力により無事終了しました。記録のDVDは出来次第お返しいたします。
又、チャリティーについてもご支援を賜り誠に有難うございました。

*10/31 講演会の報告とお礼

実施副委員長 大松 誠二

入場者(約160名)とやや少なかったが、アンケートでは公園の灯り、空き巣のことなど防犯について関心が高かった。又、直接に市長、消防署長や警察署長の話が聞けて有意義であったなどのコメントがあった。後日、まとめて報告いたします。

◎卓話「建設コンサルタントについて」

宮越 堯 様

《経歴》

昭和14(1939)年 秋田生まれ(68歳)
昭和37(1962)年 芝浦工業大学土木工学科卒
同年 パシフィックコンサルタンツ入社(副社長)
平成18(2006)年パシフィックコンサルタンツグループ退職

《活動実績》

首都高速道路三宅坂地下インターチェンジ、東名高速道路浜名湖サービスエリア、新鹿児島空港、新東京国際空港などに参画。50年社史編纂事務局長、パシコン史料館館長などを歴任

《卓話》

- ・建設コンサルタントは英語ではCivil Engineering Consultantsと表現されて土木技術のコンサルタントを意味し、施行会社やメーカーでもない中立的な立場にある。この建設コンサルの集まりで、全国組織として(社)日本建設コンサルタンツ協会があります。
- ・建設コンサルタントが現在のように企業化されるまでには、明治から大正、昭和そして平成と様々な歴史があった。その間多くの外国人コンサルタントが活躍し、

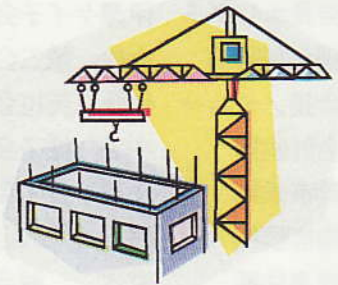
そのことが大きな意味合いをもつこととなります。

明治では伊藤博文ら長州五傑による密航の一員であった山尾庸三が初めて工学系の学校として工部大学校をつくり、ここが後に東大工学部となっている。

大正では関東大震災をきっかけに都市計画における新たな試みが行われ、小学校の校庭、昭和通(100m道路)や靖国通などが作られた。この時代に太田円三が土木学会でコンサルティング・エンジニアの必要性を提唱し、山田寅吉は英文の『大日本博士録』の中でConsulting Civil Engineerとして紹介されている。

昭和に入ると戦中、戦後にかけていろいろな大きな変化があり、「火曜会相談所」(Tuesday Group of Engineering Consultants)の招聘などによりアントニン レーモンドをはじめ多くの外国人コンサルタントが来日し、只見ダムや愛知用水の事業では英語の出来るコンサルとして、世銀資金の調達に貢献し、様々な分野で活躍した。

このように時代と共に変遷をとげてきたが、「火曜会相談所」が現在のパシフィックコンサルタンツとなっている。



◆会員総会

議長:直前会長 関岡 俊二
司会進行:幹事 海野 榮一

【議案】

東京多摩グリーンロータリークラブと多摩グリーンロタキッドクラブの間で締結する「覚書」(多摩グリーンロタキッドクラブ「心の詩・少年少女合唱団」組織規程)を承認する件

- ・過半数の定足数を越える25名の出席で総会は成立し、海野幹事の議案説明の後、内容について承認可決された。

◎点鐘

直前会長 関岡 俊二
(今週の担当 城 正太)